

8 一条町の坂道

伝承地：一条一丁目



(千歳坂)



(狸坂)



(首切坂)



(小豆坂)

東京街道(国道4号線)の、東側の旧一条町に四つの坂道がある。今はそのおもかけをしのぶことができないうがこの坂道は、かつて宇都宮城に通じる古道であり、次のような名称がつけられている由緒あるものである。

1. 千歳坂

一条中南側通りの坂で、この付近一帯は城内で使われる前裁畑(せんざいばた)があったので、これを千歳(せんざい)の字をあてちとせ坂、と呼ばれるようになった。

2. 首切坂

一条中北側通りの坂のことで、今の一条中の弓道場のあたりに牢屋があり、その東側にあった池(堀)のそばに処刑場があったという。処刑された罪人の首をこの池で洗ったところから、この坂を首切坂、というようになったといわれている。

3. 狸坂

首切坂の北、松峰荘のある坂で、昔からこの付近一帯は狸や貉がよく出没したので狸坂、の名がつけられたという。

4. 小豆坂

狸坂の北、小林産婦人科病院のある通りの坂で、かつては両側から竹が覆いかぶさり、風が吹くと笹の葉のこすれる音があづきを洗う音に似ていたので小豆坂、と呼ばれるようになった。

